

平成30年度のブナの結実調査について

林野庁東北森林管理局では、7月5日に管内（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県）144箇所の調査地点におけるブナの開花時の結実予測を発表いたしました。

この度、平成30年度におけるブナの結実状況調査の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

この調査では、青森県、岩手県、秋田県が「凶作」、宮城県は「並作」、山形県は「豊作」という結果となりました。

今年度の当局管内のブナの開花状況、結実予測及び結実状況は下記のとおりです。

記

ブナ結実調査結果（県別内訳）

県名	開花及び結実状況（箇所数）					豊凶指数	上段：開花時での 結実予測
	全体 全体	部分 部分	一部 一部	非開花 非結実	計 計		下段：結実調査結果
青森県	4	13	18	3	38	2.0	並作
	2	5	22	9	38	1.2	凶作
岩手県	7	8	7	2	24	2.8	並作
	2	6	15	1	24	1.8	凶作
宮城県	2	2	2	0	6	3.0	並作
	1	3	1	1	6	2.5	並作
秋田県	9	19	17	9	54	2.2	並作
	4	16	23	11	54	1.7	凶作
山形県	16	2	3	1	22	4.0	豊作
	14	4	3	1	22	3.9	豊作
計	38	44	47	15	144		
	23	34	64	23	144		

（道路通行不能等による不実行 開花調査時：1箇所、結実調査時：1箇所）

* 上段が開花調査の結果、下段が今回の結実調査の結果



林野庁東北森林管理局 森林整備部 技術普及課
企画官（技術開発）庄司
TEL：018-836-2023

林野庁

(参考)

平成30年度のブナの開花状況とブナの結実予測について

1 本調査は、以下により行っています。

【調査方法】

- 毎年度、東北森林管理局管内（青森、岩手、宮城、秋田、山形の5県）の145箇所（定点）において開花状況（初夏）及び結実状況（秋）を目視により調査します。

【開花状況等の調査および結実の予測】

- 各箇所毎に開花状況や開花割合等を調べています。（下表は開花状況の調査内容）

区分	開花状況	豊凶指数
全体	樹冠全体にたくさんの花がついている	5
部分	樹冠上部に多くの花がついている	3
一部	ごくわずかに花がついている	1
非開花	まったく花がついていない	0

- 結実予測は、各調査箇所の調査結果を数値化し集計して豊凶指数を算出し、下記のとおり結実の豊凶を推測しています。

豊凶指数	豊凶区分
3.5以上	豊作
2.0以上3.5未満	並作
1.0以上2.0未満	凶作
1.0未満	大凶作



【ブナの結実状況の調査と判定】

- 秋に結実状況を目視で調査し、開花時と同様の手法で豊凶を判定します。

2 最近3カ年の開花時の結実予測並びに結実結果は、以下のとおりです。

注：（ ）は豊凶指数

年度 県名	28年度		29年度		30年度	
	開花時	結実時	開花時	結実時	開花時	結実時
青森県	凶作(1.4)	大凶作(0.5)	並作(2.0)	凶作(1.2)	並作(2.0)	凶作(1.2)
岩手県	大凶作(0.3)	大凶作(0.045)	凶作(1.4)	凶作(1.2)	並作(2.8)	凶作(1.8)
宮城県	大凶作(0.5)	大凶作(0.0)	大凶作(0.7)	大凶作(0.7)	並作(3.0)	並作(2.5)
秋田県	大凶作(0.5)	大凶作(0.1)	凶作(1.0)	大凶作(0.7)	並作(2.2)	凶作(1.7)
山形県	大凶作(0.7)	大凶作(0.1)	大凶作(0.9)	大凶作(0.4)	豊作(4.0)	豊作(3.9)

これまでの調査結果は、東北森林管理局ホームページをご参照下さい。

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/sidou/buna.html>)

注：豊凶指数1.0未満は、調査地点の一部で開花又は結実が見られる場合が多くあります。

このため、より適切に正確を期するため、平成29年度から豊凶区分の「皆無」を「大凶作」に変更しました。